

## 11月 定例山行 大峯山 (1039.8m)

佐伯区 湯来町

11月25日(日) ☆天候 晴

参加者 15名 CL 松尾 SL 坂井

熊谷(修)、上別祖、滝、西本、花岡、若木(一)、若木小(会友)  
宮木(一)、熊野、小山、幾久、横地、小寺

報告：県庁北を定刻7時30分出発。今日の参加者15名。毎度のことながら、今年は参加者が少なく寂しい。登山口の別荘地入り口の横に立派な駐車とトイレができていたのには驚いた。この山は久しぶりの山行なので、様子がすっかり変わっていた。

我々の出発する頃にマイクロバスが2台到着。こちらはほぼ定員いっぱいの様子、どこの団体かわからないけれどもらやましい限り。しばらく別荘団地内の急な舗装道路を登る。この道は、急な道なので何度来てもいやになる。しばらく歩くとやっと登山道にはいる。やや汗ばんできたので衣服調整の5分休憩。丸太の階段道が続く。かなりゆっくりのペースのつもりだったが、もっとゆっくりとの声がかかる。やっと尾根道に出る。相変わらずの丸太の階段道、こんな道は本当

にくたびれる。湯来への道を分かれて頂上へ向かう。山頂の大岩の上に出る。すばらしい眺望が開ける。岩の下のコンクリート製の小屋へはなわばしこがかかっていたが棒がビニールパイプなので滑って危ないから引き返して下の道を行くように

注意する。大岩の下の日だまりで昼食。いつものように大変賑やかな食事タイム。あとはすることがないので下山にかかる。急な滑りやすい道なので注意して下る。赤テープの印があり迷うことなく林道に出る。林道では杉の伐採をやっていた。昔と違い重機を使つての伐採である。ちょっと前にテレビで見たが、ブルドーザで道を切り開くやり方なので山は荒れるだろうなと思った。人手不足で仕方がないのだろう。笹ヶ峠にマイクロバスが待っていた。歩き足りないとの声もあったが、乗車して西本さんの家におじゃました。畑の大根やにんじんを抜くのを楽しんでいる人もいた。帰りはそれぞれが野菜のおみやげ頂いて無事広島に帰着解散。全員無事に終わり気持ちのいい1日を過ごすことができた。(記 松尾 幸男)

